

2020年度 創価大学 転学部転学科・転籍・編入試験問題（経済学）その1

学部・学科	受験番号	学生氏名
経済学部 経済学科		

(注意事項)

- この試験問題および解答用紙は、無解答の場合でも必ず提出してください。
- すべての受験番号・学生氏名欄に、必ず記入してください。
- 試験時間は11:00～12:00になります。

1

A. 次の空欄に入るべき適切な数字または語句を答えなさい。(20点: 1問4点×5問)

Aさんは所得の全てをX財とY財のどちらかまたは両方に費やす。また、Aさんの効用関数は

$$U(x,y) = 2x + y$$

であるとする( $x$ はX財の消費量、 $y$ はY財の消費量)。

(1) AさんにとってX財とY財は完全  財である。Aさんにとっては「X財5単位、Y財7単位」を消費することは「X財8単位、Y財  単位」を消費することと無差別である。

(2) Aさんの所得を60とする。X財の価格が7、Y財の価格が2のとき、Aさんにとって最適な消費の組み合わせは「X財  単位、Y財  単位」である。

(3) X財の価格が5のとき、Aさんは最適な消費の組み合わせとして「X財5単位、Y財30単位」を選ぶとする。このとき、Aさんの所得は  である。

解答欄

1.	2.	3.	4.	5.
----	----	----	----	----

B. 次の2つの出来事が同時に起きたとき、B財の市場における均衡価格と均衡取引量にどのような影響を及ぼすだろうか。需要曲線と供給曲線の図を用いて説明しなさい。(10点)

出来事1: B財の補完財の価格が下落した。

出来事2: B財の生産要素価格が上昇した。

得点	
----	--





2 次の空欄に入るべき適切な語句、数字または数式を答えなさい。(30点 : 1問3点×10問)

A. ある国のマクロ経済が以下のように与えられているとする。

$$C = 120 + 0.8(Y - T), I = 80, G = 70$$

ただし、Cは消費、Yは国民所得、Iは設備投資、Gは政府支出とする。またTを税金とし、 $T = tY$ で与えられるとする( $t > 0$ )。いま計画支出をEで表すことにすると、上記の設定から計画支出を表す式は  $E =$   1  $で与えられ、E = Y$  となる所で決まる短期の均衡国民所得は  2 と表される。また政府支出乗数の値は  3 であり、これは所得に依存しない定額の税金の下での政府支出乗数の値よりも  4 い。もし、この国の政府が均衡財政(税金 = 政府支出)を目指す場合、税率tの値は  5 となる。

B. 経済において失業を生じさせる要因は様々存在する。縦軸に実質賃金、横軸に労働量を取り、市場の労働需要曲線および市場の労働供給曲線を描いたとしよう。完全競争的な労働市場において、労働需要曲線は通常右下がりの曲線として描かれるが、それは労働の限界生産性が  6 するという性質を反映している。また、労働供給曲線は右上がりであるとする。もし実現する実質賃金の水準が両曲線の交点で決まる均衡水準よりも高い場合、労働市場において超過  7 が生じていることになり非自発的失業が存在する。このように賃金が高止まりする状況は、高水準の最低賃金の存在や  8 により説明することができる。なお、労働需要および労働供給が数の上で等しくても失業は生じる可能性がある。例えば、自分に最も適した職を見つけるまでに時間がかかることで、 9 的失業と呼ばれる失業が発生する。これは、労働市場における情報の不完全性が原因で生じる。また、求職者が備えている技能・能力と企業が求める要件とが必ずしも一致するとは限らない。このように企業側が労働者に求める特性と労働者が実際に持つ特性に乖離が存在することで生じる失業を  10 的失業と呼ぶ。

解答欄

1.	2.	3.	4.
5.	6.	7.	8.
9.	10.		

※  4 では、「大きい」もしくは「小さい」のいずれかを答えなさい

得点	
----	--



2020年度 創価大学 転学部転学科・転籍・編入試験問題（経済学）その2

学部・学科	受験番号	学生氏名
経済学部 経済学科		

(注意事項)

1. この試験問題および解答用紙は、無解答の場合でも必ず提出してください。
2. すべての受験番号・学生氏名欄に、必ず記入してください。
3. 試験時間は11:00～12:00になります。

3 下の2つの論述課題(1)と(2)より1つを選び、選択した論述課題の番号を右下の箱の中に記しなさい。そして選択した論述課題に対するあなたの解答を、下の解答欄(800字)に収まるように述べなさい。(40点)

論述課題(1)

ある財だけを販売する専門店を営んでいるAさんは、お店の収入を増やすためにこの財の価格を上げるべきか、下げるべきか悩んでいる。「需要曲線」、「需要の価格弾力性」、「代替財」の3つのキーワードを全て用いながら、Aさんへ助言しなさい。

論述課題(2)

日本政府は2017年に「働き方改革実行計画」を策定し、副業・兼業の普及促進を図っている。今後、副業・兼業の普及を促進していくべきか否かについて、あなたの立場を明確にした上で、メリット・デメリットの双方にふれながらその理由を論じなさい。なお、どちらの立場をとったかは採点に一切影響しない。

選択した論述課題の番号:

解答欄(800文字: 1行20文字×40行)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※ここまで300字



